

自 令和4年4月 1日  
至 令和5年3月 31日

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会

# 令和4年度 社会福祉法人大槌町社会福祉協議会事業報告

## 概 要

大槌町社会福祉協議会は、大槌町地域福祉推進計画の基本理念である「支え、支えられ、安心と生きがいを育む 地域福祉」を達成するため、令和4年9月に、令和4年度から令和8年度までの5ヵ年計画である「第3期大槌町地域福祉推進計画―地域福祉計画・地域福祉活動計画―」を大槌町とともに策定し、各種事業に取り組んできました。

新型コロナウイルスの感染拡大は、令和4年度も経済活動や日常生活に大きな影響を及ぼし続けてきました。それに伴い、感染拡大防止の様々な対応が実施されている中では、ストレスの増加や体力低下、人や地域のつながりの希薄化などへの懸念が続いています。

令和4年度の地域福祉活動においても、前年度に引き続き、各種事業の中止や延期、また、福祉サービスの利用自粛等が見られるなど、コロナ禍の様々な影響を受ける1年となりました。

このような状況ではありましたが、本会は、地域福祉の根幹である「つながり」を絶やさないよう、新型コロナウイルス感染予防・拡大防止の対策に努めながら、地域住民や関係団体、行政と協力しながら各種事業に取り組みました。

東日本大震災の被災後、仮設事務所で業務を行ってきた総務・地域福祉部門は、本格的に新たな拠点である本設事務所での執務を開始し、第2期復興・創生期間の被災者支援活動は、生活支援相談員が住民や関係機関と連携して見守り活動や相談支援活動を継続してきました。コロナ禍での新しい生活様式に対応してきた地域福祉活動は、今後のwithコロナを見据えながら、ボランティアセンター事業や各種事業等により、地域での新しいコミュニティづくりを支援し進めてきました。

また、コロナ禍や世界情勢による物価高騰など生活への影響は、様々な課題を抱える世帯を生み出す要因ともなっています。複合的な課題を抱える世帯が増えつつあるなかで、生活困窮者自立支援相談事業や生活福祉資金特例貸付の相談対応などの支援対応も引き続き行いました。

介護サービス事業では、感染予防対策に努めながら、各在宅サービス事業の特性を生かし、利用者に満足していただけるサービスの提供と充実に努めました。

障がい福祉サービス事業（就労継続支援B型）においても、感染予防対策に努めながら、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その特性に応じた訓練を実施することにより、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう利用者へのサービスの充実に努めました。

## 重点事項（大槌町社会福祉協議会地域福祉活動計画 基本目標）

### 基本目標 1 地域で福祉を支える仕組みづくり

#### ◆ 地域福祉意識の醸成

##### ① 地域交流用具等の貸出し

地域住民の交流や、自治会・町内会の立ち上げに資するため、地域交流用具等の貸し出しを行いました。

主な貸出し物品：テント、長机、パイプイス、キャンプ机、キャンプイス等

貸出先	自治会 町内会	NPO・ ボランティア	企業	一般社団 法人	学校・ 公民館	協会関係
貸出件数	1 件	5 件	1 件	10 件	4 件	2 件
貸出先	福祉施設	郷土芸能 団体	住民有志	お茶っこ の会	行政関係	合計
貸出件数	1 件	0 件	5 件	1 件	7 件	37 件

##### ② 住民支え合いマップづくり

「地域のつながり、支え合いについて話し合う場」として、町内 4 地区・6 か所で実施しました。

マップ作成地区	開催日	内 容	参加者
桜木町地区	R4. 9. 1	支え合いマップ作成会①	12 名
	R4. 12. 15	課題報告会	5 名
	R5. 1. 28	支え合いマップ作成会②	7 名
	R5. 3. 24	課題報告会	3 名
上町地区	R4. 11. 25	支え合いマップ作成会	11 名
	R5. 3. 24	課題報告会	5 名
安渡地区	R4. 11. 6	支え合いマップ作成会①	5 名
	R5. 1. 28	課題報告会	6 名
	R5. 1. 28	支え合いマップ作成会②	6 名
	R5. 3. 13	課題報告会	4 名
赤浜 2 丁目地区	R5. 1. 30	支え合いマップ作成会	5 名
	R5. 3. 20	課題報告会	5 名

#### ◆ 地域のふれあい、交流の促進

##### ① おおつち産業まつりへの参加

「おおつち産業まつり」に参加・出店し、地域との交流や社協事業の周知等に努めました。

開催日	場所	参加者数	内容
R4. 10. 16	大槌町海づくり記念公園	約 130 名	①各事業所パネル展示 ②福祉体験・お振舞い ③福祉車両の展示・体験 ④被災地支援・物産展 ⑤R4 大雨災害、R4 台風災害支援募金箱設置

◆ 地域活動やボランティア活動の活性化

① 町民ボランティア登録者数

登録内容	雪かき	レクリエーション兼 キャップハンディサポーター
登録者数	30 名	16 名

② ボランティアの活動支援

令和 4 年度ボランティア受入数 13 団体 169 名

活動内容	住民交流 イベント	花壇整備	環境整備・ 維持活動	体験学習補助	合計
活動人数	70 名	10 名	89 名	0 名	169 名

③ ボランティア保険加入促進

保険種類		令和 4 年度		令和 3 年度	
ボランティア 活動保険	基本プラン	32 件	435 名	19 件	416 名
	天災・地震 補償プラン	0 件	0 名	1 件	4 名
	特定感染症 重点プラン	1 件	18 名		
ボランティア 行事保険	A1 プラン	27 件	1,868 名	65 件	2,851 名
	A2 プラン	1 件	400 名	1 件	300 名
	B プラン	0 件	0 名	0 件	0 名
	C プラン	30 件	1,740 名	5 件	110 名
福祉サービス総合補償		3 件	43 名	3 件	76 名
送迎サービス補償		0 件	0 名	0 件	0 名

④ ボランティア研修会の開催

「ボランティア倶楽部」の名称で町民を対象とした研修会を開催しました。

開催日	場所	参加者数	内容
R4. 8. 11	大槌町文化交流センター おしゃっち	16名	刈払機講習会～刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育～ ①講義 刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育 ②実践 草刈り機使用の際に注意すること、メンテナンス方法 講師 KOKERA Works (奥州市) 小山石 孝 氏
R5. 2. 23	桜木町保健福祉会館	12名	防災ボランティア研修会 ①講義 誰でもできる地域防災 ②体験 災害対応カードゲーム「クロスロード」の実施 炊き出し体験 (協力: 赤十字奉仕団)

⑤ 大槌町 NPO・ボランティア団体連絡協議会の運営

・参加構成団体数：14 団体

開催日	内容	会場
R4. 4. 27	平成の杜 整地・環境維持活動	平成の杜 (浄化センター横の河川敷)
R4. 5. 12	監査会	決算監査
R4. 5. 13	正副会長会議	吉里吉里公民館 1階ホール
R4. 6. 2	総会	吉里吉里公民館 1階ホール
R4. 6. 23	岩手県ボランティア連絡協議会総会	オンライン (Zoom) 参加
R4. 7. 23	平成の杜 環境整備活動	平成の杜 (浄化センター横の河川敷)
R4. 9. 27	正副会長会議	吉里吉里公民館 1階ホール
R4. 10. 15	平成の杜 環境整備活動	平成の杜 (浄化センター横の河川敷)
R4. 10. 19	全体会議	吉里吉里公民館 1階ホール
R4. 11. 21	3.11 集い～灯火～実行委員会	吉里吉里公民館 1階ホール
R4. 12. 16	3.11 集い～灯火～実行委員会	吉里吉里公民館 1階ホール
R5. 1. 21	メッセージ作成会	おしゃっち 1階 エントランス
R5. 1. 22	〃	シーサイドタウンマスト センターコート
R5. 2. 20	3.11 集い～灯火～実行委員会	吉里吉里公民館 1階ホール
R5. 3. 11	3.11 集い～灯火～	おしゃっち 1階 エントランス 御社地公園
R5. 3. 15	3.11 集い～灯火～実行委員会	吉里吉里公民館 1階ホール

◆ 地域福祉を担う人材育成

① 福祉協力校事業

大槌町内の小・中・高等学校を対象として、社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒を通じて家庭および地域社会の啓発を図ることを目的としています。

社会福祉協力校に指定した学校は、各校の特性を生かした活動を行いました。

指定学校数：3校（大槌学園・吉里吉里学園小学部・吉里吉里学園中学部）

活動費助成額：1校あたり5万円

活動内容

区分	大槌学園	吉里吉里学園小学部	吉里吉里学園中学部
広報・啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師、助産師による命の学習、パラアスリート講演会、認知症講座</li> <li>・校報、学年通信、保健だより等の発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校だより、学年通信の発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかめ体験学習、販売の地域への広報</li> </ul>
調査・研究活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災：震災被害状況調査（6～8年生）</li> <li>・環境保全：イトヨに関する学習（5年生）</li> <li>・水生生物調査（4年生）</li> </ul>	/	/
体験学習を目的とした実践活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成の杜植樹（4年生）</li> <li>・特産品学習：新巻鮭づくり（7年生）</li> <li>・挨拶運動</li> <li>・各学年による国際理解にかかわる学習</li> <li>・高齢者との交流（昔遊び）（1年生）</li> <li>・避難所運営学習（9年生）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三陸園訪問（4年生）</li> <li>・釜石祥雲支援学校との交流（ニュースポーツ交流）（4年生）</li> <li>・運動会、マラソン大会、吉里っ子文化祭へ地域の方々を招待</li> <li>・吉里吉里海岸清掃</li> <li>・祖父母参観</li> <li>・新巻鮭作り、郷土料理作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中合同文化祭：地域の方々への観覧席設置</li> <li>・郷土芸能の発表</li> <li>・漁協女性部、PTAわかめ芯裂き作業体験（7・8年生）</li> <li>・地域の方々との環境整備作業、吉里吉里海岸清掃</li> </ul>
社会福祉関係行事への参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤い羽根共同募金活動の実施</li> <li>・書き損じはがき回収</li> <li>・ベルマーク回収活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤い羽根共同募金活動の実施</li> <li>・ユニセフ募金への協力</li> </ul>	/

社会福祉協力校 相互間の交流		・学園合同での避難訓練 の実施	・学園合同での避難訓練 の実施
その他	・大槌高校との交流会 (9 年生)	・学級園での栽培体験 ・防災週間における「心 のサポート」授業	

## ② キャップハンディ体験教室

実施先	開催日	参加者数	内容
大槌町文化 交流センター おしゃっち	R4. 6. 19	140 名	「おしゃっち感謝デイ」にて実施 車いすの操作・移乗体験 10 名 ユニバーサルデザインクイズ 130 名

感染予防対策に留意して実施しました。

## ③ 防災学習・体験

防災に係る学習支援の依頼を受け、対応を行いました。

実施先	開催日	参加者数	内容
吉里吉里学園 中学部	R4. 10. 13	17 名	9 年生 14 名、教職員 3 名 避難所運営ゲーム (HUG) の体験 (机上での避難所運営の模擬体験)
大槌学園	R4. 10. 26	71 名	9 年生 66 名、教職員 5 名 避難所運営ゲーム (HUG) の体験 (机上での避難所運営の模擬体験)
	R4. 11. 10	194 名	8 年生 69 名、9 年生 66 名、教職員 5 名 地域住民・団体 46 名、その他協力者 3 名 避難所運営訓練、炊き出し訓練 (体育館での避難所運営訓練)

## ④ 出前講座

生活支援相談員がお茶っこの会に出向き、レクリエーションなどを行いました。

実施先	開催日	講座内容	参加人数
金沢地区お茶っこの会	R4. 5. 25	軽体操の指導	20 名
安渡おばちゃんクラブ	R4. 10. 13	軽体操・ストレッチ、スカットボール	37 名
柁内地区お茶っこの会	R4. 10. 17	健康講話	14 名
	R5. 3. 16	軽体操、スカットボール	9 名
合計	4 回		80 名

◆ 社会参加と生きがいつくりの推進

① 地域介護予防活動支援事業（お茶っこの会）\*町の補助事業

地域の高齢者が、生きがいと元気に暮らすきっかけを見つけ、互いに交流することで地域への関心を深め、近隣での助け合いを育む地域づくりを目指して、「お茶っこの会」の開催・運営を支援しています。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染予防対策に留意しながら活動しました。

年度	開催箇所数	開催回数	参加人数
R1	16 地区	123 回	3,350 名
R2	14 地区	44 回	859 名
R3	12 地区	54 回	1,008 名
R4	15 地区	68 回	1,437 名

② 地域介護予防活動支援事業（ふれあい昼食会）\*町の委託事業

65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、高齢者の食生活改善や地域の人々とのふれあいを広げ、在宅福祉の増進を図ることを目的としています。に「お茶っこの会」の活動とあわせて事業の推進・支援をしています。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業を中止しました。

年度	開催箇所数	開催回数	参加人数
R1	5 地区	6 回	204 名
R2	0 地区	0 回	0 名
R3	0 地区	0 回	0 名
R4	0 地区	0 回	0 名

③ 地域交流サロン

住民主体型サロンに移行したことにより、生活支援相談員によるサロン活動は令和3年12月をもって終了しましたが、開催支援は継続して行っています。



## 基本目標 2 必要な支援を受けられる体制づくり

### ◆ 情報提供・総合的な相談支援体制の充実

#### ① 広報等による情報発信

町民へ社協の事業や様々な福祉情報を知ってもらうため広報を発行しました。

##### ・ 広報の配布実績

配布物	発行回数	配布先
おおつち社協会報	3回 (7・11・3月)	町内全戸
おおつち社協だより	3回 (6・9・1月)	町内全戸
こ茶っこ 拠点カレンダー	12回 (毎月末日)	町方地区住民 (380部)
おひさま便り	3回 (4・8・12月)	サービス利用者・関係者
はまぎく便り	12回 (毎月)	サービス利用者・関係者
ほっと おおつち便り	4回 (5・8・11・2月)	サービス利用者・関係者
ワークフォローだより	3回 (5・9・1月)	サービス利用者・関係者

##### ・ ホームページ作成事業

社協の広報啓発活動の一環として、インターネット上でホームページを公開しました。

#### ② 生活支援相談員による訪問活動

##### ○ 定期訪問活動

##### ・ 訪問頻度区分別対象者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
重点見守り	18	18	17	17	17	17	17	15	17	17	17	17	204	17.0
通常見守り	221	218	216	220	220	219	217	217	217	212	212	211	2,600	216.7
不定期見守り	303	305	305	306	304	304	303	305	303	302	301	301	3,642	303.5
合計	542	541	538	543	541	540	537	537	537	531	530	529	6,446	537.2

##### ・ 訪問状況別訪問回数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
訪問回数	286	257	294	276	249	281	271	285	271	264	230	275	3,239	269.9

全戸訪問	51	89	69	77	82	77	26	56	7	89	48	96	767	63.9
配布	0	220	111	111	178	111	146	111	115	226	111	111	1,551	129.3

○地域見守り支援拠点整備事業「こ茶っこ」

地域住民が気軽に立ち寄り、交流の場とすることで地域コミュニティの活性化を図ることを目的に「東日本大震災被災者生活支援事業」の一環として実施しました。

場所：県営上町アパート集会所 開所日：火・金（週2日）

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
開所日数	8	7	9	9	9	8	8	8	8	7	8	10	99	8.3
利用人数	98	77	86	101	102	123	109	133	122	91	116	130	1,288	107.3

◆ 福祉サービスの充実と質の向上

① 買物・見守り支援の実施（あんしん助っ人便）

一人暮らし高齢者世帯や身体障がい者世帯等の買い物困難世帯を対象に、買い物代行サービスを実施しました。

登録者	延べ利用者数	延べ注文件数
4名	13名	13件

② 配食サービスの実施 \*町の委託事業

65歳以上の単身世帯等、調理が困難な方に対して、毎週木曜日に配食サービスを提供することにより、心身の健康の保持及び介護予防並びに居宅生活の自立支援を図ることを目的に実施しました。町内業者が作ったお弁当を、安否確認も兼ね、職員が配達しています。

登録者数	年間実施日数	配食数	
月平均 18.3名	47日	延べ 787食	平均 16.7食

③ 居宅介護支援事業

（介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員）が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望に沿ってケアプラン（居宅サービス計画）を作成し、ケアプランに位置づけたサービスを提供する事業所等との連絡・調整を行います。）

(1) 居宅介護支援事業：要介護認定者のケアプラン作成実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
作成 件数	104	105	100	100	98	96	100	95	96	89	87	89	1,159	96.6

・介護度別

	作成件数	
	年間合計	月平均
要介護 1	431	35.9
要介護 2	364	30.3
要介護 3	157	13.1
要介護 4	148	12.3
要介護 5	59	4.9

(2) 介護予防支援事業（受託事業）：要支援認定者の予防プラン作成実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
作成 件数	7	8	7	7	8	8	8	8	9	9	9	9	97	8.1

・介護度別

	作成件数	
	年間合計	月平均
要支援 1	29	2.4
要支援 2	68	5.7

④ 訪問入浴介護事業

（自宅での浴槽での入浴が困難な方に対して、浴槽を積んだ入浴車が利用者の居宅を訪問し、看護職員や介護職員が入浴の介護を行うサービスです。体温、血圧、脈拍等の測定や更衣の介護、利用者の体調に応じて全身浴・部分浴・清拭を行います。）

(1) 訪問入浴介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	5	5	4	6	5	7	6	5	5	5	5	5	63	5.3
利用回数	21	25	21	22	24	29	26	24	16	16	18	16	258	21.5

・介護度別

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護 1	0	0.0	0	0.0
要介護 2	14	1.2	52	4.3
要介護 3	23	1.9	113	9.4
要介護 4	9	0.8	33	2.8
要介護 5	17	1.4	60	5.0

⑤ 訪問介護事業

〔訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の居宅を訪問して、入浴、排せつ、食事等の身体介護や調理、洗濯、掃除等の生活（家事）援助を行うサービスです。〕

(1) 訪問介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	32	35	33	33	32	29	30	32	29	29	26	25	365	30.4
利用回数	367	375	359	358	358	347	362	337	377	353	308	347	4,248	354.0

・介護度別

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護 1	234	19.5	2,089	174.1
要介護 2	47	3.9	912	76.0
要介護 3	32	2.7	326	27.2
要介護 4	47	3.9	803	66.9
要介護 5	5	0.4	118	9.8

(2) 日常生活総合支援事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	15	15	14	14	15	15	15	17	17	14	13	16	180	15.0
利用回数	75	68	67	65	62	75	65	76	82	59	60	80	834	69.5

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援 1	60	5.0	208	17.3
要支援 2	100	8.3	546	45.5
その他事業対象者	20	1.7	80	6.6

(3) 障害福祉サービス（居宅介護）実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	4	0.3
利用回数	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	4	0.3

・障害別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
身体障害	4	0.3	4	0.3
知的障害	0	0.0	0	0.0
精神障害	0	0.0	0	0.0

⑥ 通所介護事業

日帰りで施設に通い、食事や入浴など日常生活上の介護や機能訓練等を行うサービスです。  
「デイサービスセンターはまぎく」の一日定員は 18 名のため、小規模な通所介護（デイサービス）の「地域密着型通所介護事業」です。

(1) 地域密着型通所介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	42	41	36	36	37	37	38	39	37	35	32	33	443	36.9
利用回数	273	266	255	235	249	268	245	252	235	195	200	222	2,895	241.2

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護 1	185	15.4	1,125	93.8

要介護 2	137	11.4	987	82.3
要介護 3	30	2.5	189	15.8
要介護 4	79	6.6	468	39.0
要介護 5	12	1.0	126	10.5

(2) 日常生活総合支援事業通所介護実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	10	12	11	10	10	10	9	8	9	7	7	7	110	9.2
利用回数	41	46	46	34	29	37	29	34	31	24	25	29	405	33.8

・介護度別実績

	利用者数 (名)		利用回数 (回)	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援 1	57	4.8	218	18.2
要支援 2	53	4.4	187	15.6

(3) 主な行事

月	行事名
4月	お花見ドライブ(4/20, 4/22)、各種ゲーム (曜日対抗運動会)
5月	各種ゲーム
6月	各種ゲーム、創作活動 (紫陽花)、消防訓練 (6/27)
7月	各種ゲーム、創作活動(七夕飾り)
8月	各種ゲーム、創作活動 (花笠づくり)、大雨土砂災害時避難訓練 (8/3)、納涼祭 (かき氷提供)
9月	創作活動(花笠づくり)、敬老会 (お祝い弁当提供、ゲーム、職員による踊り、最高齢者表彰)
10月	各種ゲーム (秋の大運動会)
11月	各種ゲーム、紅葉見学(11/8, 11/9)、消防避難訓練 (11/28)
12月	各種ゲーム、クリスマス会(ビンゴゲーム)、創作活動(クリスマスリース作り)
1月	各種ゲーム、書初め、かるた取り大会、創作活動(みずき団子飾り作り)、みずき団子づくり
2月	各種ゲーム (節分鬼退治ゲーム等)

3月	各種ゲーム、ひな祭り（ひな祭り食事提供、ひな祭りの歌合唱）
----	-------------------------------

ボランティアによる活動は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、受け入れを自粛しました。

(4) 運営推進会議

開催日	内容
R4. 10. 25	活動状況報告、その他
R4. 3. 16	活動状況報告、利用者アンケート結果報告、事業所内自己評価の報告、その他

⑦ 小規模多機能型居宅介護事業

施設への「通い」を中心に、短期間の「宿泊」や利用者の自宅へ「訪問」するサービスを組み合わせ利用者の希望で対応することができます。3種類のサービスを顔なじみのスタッフが行うことにより、利用者の不安をやわらげ、利用者や家族との信頼関係を築くことができます。

本会で運営する小規模多機能型居宅介護事業所は「ほっと おおつち」と「ハイス こづち」の2事業所です。

○ ほっと おおつち

(1) 地域密着型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	17	16	16	16	16	15	15	16	14	15	17	16	189	15.8
利用回数	479	467	492	473	456	493	529	487	370	461	451	460	5,618	468.2

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護1	33	2.8	482	40.2
要介護2	70	5.8	2,045	170.4
要介護3	59	4.9	2,120	176.7
要介護4	27	2.3	971	80.9
要介護5	0	0.0	0	0.0

## (2) 介護予防小規模多機能型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	25	2.1
利用回数	13	12	18	19	17	15	19	20	17	9	14	13	186	15.5

## ・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援 1	4	0.3	17	1.4
要支援 2	21	1.8	169	14.1

## (3) 主な行事

月	行事名
4月	お花見ドライブ、誕生会
5月	畑作り、種植え
6月	室内ゲーム、作品作り、誕生会
7月	七夕会、誕生会
8月	かき氷作り、作品作り、誕生会
9月	お祭り DVD 鑑賞、敬老会
10月	さつま芋掘り、誕生会
11月	焼き芋、紅葉ドライブ、誕生会
12月	クリスマス会、誕生会
1月	みずき団子づくり、正月遊び、誕生会、大雨土砂災害避難訓練、夜間想定消防訓練
2月	節分、誕生会
3月	お雛さま飾り、誕生会、日勤想定消防訓練

## (4) 運営推進会議

開催日	内容
R4. 5. 20	利用状況・活動状況報告
R4. 7. 29	利用状況・活動状況報告



R4.9.29	利用状況・活動状況報告
R5.2.17	利用状況・活動状況報告
R5.3.3	外部評価・総括表による意見交換、利用状況報告
R5.3.24	外部評価（総括表の説明）、利用状況報告

○ ハイス こづち

(1) 小規模多機能型地域密着型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	15	15	15	14	15	16	15	14	13	13	15	16	176	14.7
利用回数	325	333	299	313	363	411	395	357	311	261	311	391	4,070	339.2

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護1	73	6.1	1,311	109.3
要介護2	45	3.8	815	67.9
要介護3	34	2.8	610	50.8
要介護4	24	2.0	1,334	111.2
要介護5	0	0.0	0	0.0

(2) 介護予防小規模多機能型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	5	5	5	5	4	3	3	3	3	3	2	3	44	3.7
利用回数	46	51	61	53	30	37	17	19	21	15	12	21	383	31.9

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援1	38	3.2	312	26.0
要支援2	6	0.5	71	5.9

(3) 主な行事

月	行事名
4月	お花見ドライブ
6月	プランター家庭菜園づくり、足湯（利用者対象）
7月	七夕飾りつけイベント（地域住民への短冊配布）
9月	大雨・土砂災害避難訓練（デイサービスセンターはまぎくと合同で実施）、敬老会
10月	ハイス こづち運動会
11月	第1回消防避難訓練（大槌消防署立ち合い）
12月	クリスマス会
1月	みずき団子づくり・飾りつけ
2月	節分
3月	第2回消防避難訓練（夜間想定）

#### (4) 運営推進会議

開催日	内容
R4. 4. 25	利用状況・活動状況報告、外部評価
R4. 6. 27	利用状況・活動状況報告、外部評価についての意見交換
R4. 8. 29	利用状況・活動状況報告、外部評価の総括
R4. 10. 27	委嘱状交付、利用状況・活動状況報告
R5. 2. 24	委嘱状交付、利用状況・活動状況報告、アンケート集計結果報告
R5. 3. 23	利用状況・活動状況報告

#### ⑧ 障がい者就労継続支援事業（B型非雇用型）

（通常の事業所に雇用されることが困難な障害のある方に対し、「ワークフォローおおつち」で生産活動などの機会の提供、知識及び能力の向上のために必要な訓練などを行うサービスです。利用者とは雇用契約は結びませんが、工賃を支払います。）

##### (1) 就労継続支援事業（B型 非雇用型）実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	19	19	19	19	18	20	21	22	22	22	21	20	242	20.1
利用回数	263	250	294	263	242	273	256	310	299	280	249	254	3,233	269.4

・障害別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
身体障害	40	3.3	682	56.8
知的障害	48	4.0	596	49.7
精神障害	154	12.8	1,955	162.9

(2) 主な作業

作業名		作業内容
部品組立作業	受託作業	各種部品の決められた場所へ小さな別の部品を差し込む作業
缶詰作業	受託作業	3缶シュリンク・梱包・ラベル貼り・スリーブ入れ等
リサイクル作業	自主作業	空き缶をアルミ・スチールの種別に仕分けし、販売 ※令和4年12月で作業終了
その他	受託及び自主作業	団体等からの作業受注など (薪の箱詰め作業を令和5年3月から受託)

◆ 権利擁護の推進

① 日常生活自立支援事業

判断能力が十分でないために、適切なサービスの提供を受けられない方に対して、自立した地域生活が送れるよう、基幹社協である釜石市社会福祉協議会と連携しながら福祉サービスの利用援助や金銭管理を支援しました。

	知的障害	精神障害	認知症	その他	合計
専門員対応	2名	4名	6名	0名	12名
生活支援員対応	2名	2名	6名	0名	10名
合計	4名	6名	12名	0名	22名

◆ 生活困窮者自立支援対策の推進

① 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者自立支援法に基づき、平成28～30年度までは、県（沿岸広域振興局）から釜石市社会福祉協議会が委託を受け、大槌町分を本会が再委託を受けて実施していました。令和元年度からは、県（沿岸広域振興局）から直接委託を受けて、本会の「暮らし・しごと相談所」が実施している事

業です。

相談者の悩みや心配ごとを相談支援員と一緒に整理し、課題を解決するためのプランをつくり、生活の安定・自立を目指してサポートしています。

年度	新規相談件数	プラン作成件数	就労件数	食料支援件数
R1	34 件	33 件	3 件	34 件
R2	35 件	35 件	2 件	33 件
R3	42 件	41 件	3 件	30 件
R4	42 件	24 件	2 件	27 件

## ② 食糧支援協定の締結

生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合・いわて生活協同組合から、福祉的ニーズ等により食品等を必要としている団体及び個人に対して提供することにより社会福祉に寄与したい、との申し入れを受け、令和 5 年 3 月 6 日に、「コープフードバンク」食糧支援協定締結式を行いました。

## ③ たすけあい金庫貸付事業

一時的に生活費や医療費等に困窮している世帯に対して資金の貸付を行うことで、生活の安定を図ることを目的にしています。

貸付限度額：50,000 円

### (1) 令和 4 年度の貸付利用状況

貸付件数	貸付金額(円)	償還金額(円)	残額(円)
3 件	60,000	45,000	15,000

### (2) これまでの貸付利用状況（令和 4 年度を含む）

対象年度	貸付 総件数	貸付 累計額(円)	償還完了 件数	償還 累計額(円)	貸付中 件数	貸付中 金額(円)
平成 24 年度 ～令和 4 年度	73 件	2,745,000	65 件	2,481,000	8 件	264,000

## ④ 生活福祉資金貸付事業 \* 県社協の委託事業

資金種別	貸付件数	貸付金額(円)
緊急小口資金 特例貸付 (コロナ特例)	3 件	600,000
緊急小口資金	3 件	300,000
教育支援資金	2 件	4,249,000
合計	8 件	5,149,000

## 基本目標 3 安全・安心に暮らせる地域づくり

### ◆ 地域福祉のネットワーク強化

#### ① コミュニティソーシャルワーカーの配置

岩手県社会福祉協議会主催の「コミュニティソーシャルワーカー養成研修会」に参加。所属部署・業務もさまざまですが、研修で得たものを業務に活かしています。

令和3年度までの研修修了者	令和4年度研修修了者	研修修了者合計
在職者 9名	0名	在職者 9名

#### ② 災害ボランティアセンター設置・運営訓練

災害時にボランティアセンターをスムーズに設置・運営するために、関係団体の相互連携や立ち上げの訓練を行いました。

開催日	場所	参加者数	内容
R4. 9. 30	大槌町文化交流センター おしゃっち	25名	令和4年度災害ボランティアセンターネットワーク会議 ①相互連携について ②各団体の活動状況について ③その他情報交換 参加団体：岩手県社会福祉協議会、いわてNPO災害支援ネットワーク、釜石市（担当課）、釜石市民生委員児童委員協議会、釜石市社会福祉協議会、大槌町（担当課）、大槌町民生委員児童委員協議会、一般社団法人おらが大槌夢広場、生活支援コーディネーター、ワーカーズコープ大槌、大槌町NPO・ボランティア団体連絡協議会、大槌町社会福祉協議会
R4. 10. 14	大槌町文化交流センターおしゃっち 多目的ホール・屋外スペース	26名	令和4年度災害ボランティアセンター設置・運営訓練 ①災害ボランティアセンターの概要について ②実際の現場について（令和元年度東日本台風災害での釜石市社会福祉協議会の取り組み） ③災害ボランティアセンター設置・運営訓練について（説明・ロールプレイ） 参加団体：岩手県社会福祉協議会、いわてNPO災害支援ネットワーク、釜石市（担当課）、

			釜石市民生委員児童委員協議会、釜石市社会福祉協議会、大槌町（担当課）、大槌町民生委員児童委員協議会、一般社団法人おらが大槌夢広場、生活支援コーディネーター、ワーカーズコープ大槌、大槌町 NPO・ボランティア団体連絡協議会、大槌町社会福祉協議会、山田町社会福祉協議会、大船渡市社会福祉協議会
--	--	--	--

◆ ひとにやさしいまちづくりの推進

① 移送サービスの実施（一般乗用旅客自動車運送事業、福祉有償運送事業）

運行実績		地域別		場所別	
登録人数	運行回数	町内	釜石	通院	施設
5名	21回	10名	1名	11名	0名

## 地域福祉を推進するための基盤づくり

### ① 事務局組織体制の連携強化

### ② 財政基盤の充実

#### 寄附金・義援金

町民をはじめ、全国の団体・企業から、寄附金等が寄せられました。

区分	寄附金		寄附物品（その他）	
	件数	金額(円)	件数	品名等
個人	0 件	0	3 件	電気ポット、ブルーシート、災害用トイレキット、りんご等
団体・企業	0 件	0	3 件	車いす用体重計、タオル・おしぼり、押し花額
合計	0 件	0	6 件	

### ③ 基金運用の効率化

#### まごころ福祉基金

福祉活動事業の財源確保と本会事業の財政安定を図るため、まごころ福祉基金を設置しております。

目標額(円)	期首保有額(円)	期中積立額(円)	期中取崩額(円)	期末保有額(円)
40,000,000	21,621,861	0	0	21,621,861

### ④ 理事会・評議員会の運営

#### (1) 理事会

開催日	審議事項	出席者	欠席者
R4.6.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会長及び常務理事の職務の執行状況について（報告）</li> <li>・ 福祉サービス苦情解決事業における第三者委員の選任について</li> <li>・ 令和3年度事業報告について</li> <li>・ 令和3年度収支決算について</li> <li>・ 主たる事務所の移転について</li> <li>・ 社会福祉法人大槌町社会福祉協議会定款の一部変更について</li> <li>・ 令和4年度資金収支補正予算について</li> <li>・ 評議員選任候補者の推薦について</li> <li>・ 評議員選任・解任委員会委員会の招集について</li> <li>・ 評議員会の招集について</li> </ul>	11名	1名
R5.2.28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会長及び常務理事の職務の執行状況について（報告）</li> <li>・ 大槌町地域福祉推進計画の策定について（報告）</li> </ul>	10名	1名

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度社会福祉法人指導監査の実施結果に伴う是正改善について</li> <li>・役員等の報酬及び旅費規程の一部改正について</li> <li>・経理規程の一部改正について</li> </ul>		
R5.3.20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定款の一部改正について</li> <li>・資金運用規程の制定について</li> <li>・役員等賠償責任保険契約の締結について</li> <li>・令和4年度資金収支補正予算について</li> <li>・令和5年度事業計画について</li> <li>・令和5年度資金収支予算について</li> <li>・評議員会の招集について</li> </ul>	9名	2名

(2) 評議員会

開催日	審議事項	出席者	欠席者
R4.6.23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービス苦情解決事業における第三者委員の選任について(報告)</li> <li>・令和3年度事業報告について</li> <li>・令和3年度収支決算について</li> <li>・主たる事務所の移転について</li> <li>・定款の一部変更について</li> <li>・令和4年度資金収支補正予算について</li> </ul>	13名	5名
R5.3.29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定款の一部改正について</li> <li>・令和4年度資金収支補正予算について</li> <li>・令和5年度事業計画について</li> <li>・令和5年度資金収支予算について</li> </ul>	15名	3名

⑤ 監査の定期的実施

開催日	内容
R4.5.25	令和3年度第4四半期出納調査及び令和3年度決算監査
R4.8.25	令和4年度第1四半期出納調査
R4.11.21	令和4年度第2四半期出納調査
R5.2.7	令和4年度第3四半期出納調査

⑥ 社協会員加入運動の推進

全戸加入運動(社協会費)

年度	世帯数	加入世帯数	金額(円)	加入率
R1	4,622世帯	3,731世帯	1,858,000	80.7%



R2	4,642 世帯	3,805 世帯	1,905,000	82.0%
R3	4,782 世帯	3,797 世帯	1,891,455	79.4%
R4	4,605 世帯	3,680 世帯	1,833,000	79.9%

⑦ 共同募金委員会の運営

⑧ 民生委員児童委員協議会の運営

⑨ 関係機関及び団体との連携強化

大槌町老人クラブ連合会、大槌町民生委員児童委員協議会、大槌町身体障害者福祉協議会、大槌町遺族会、大槌町ことばを育む親の会